

シックハウス診断士からのご挨拶



くまもと塗壁研究所株式会社

代表者：森山政博

自分の子が喘息で入退院を繰り返す中、多くの子ども達がアレルギーで苦しんでいることを知り衝撃を受けました。これをきっかけに私は喘息の大きな要因である汚染された空気質を壁材から改善できないかと思い、2016年にくまもと塗壁研究所株式会社を設立いたしました。当社では有害物質の吸着効果がある熊本阿蘇黄土「リモナイト」を活用した塗壁材の研究、開発、製造、販売、施工を行っております。

その後、シックハウスについての知識をさらに深めるため2019年にシックハウス診断士資格を取得。以降は業務と並行してシックハウスの相談や調査を行っております。安らぎの場であるはずのマイホームが悩みの場にならないよう、地域の皆さまには継続して啓発活動を行ってまいりたいと思っております。シックハウスに関するご相談がありましたらお気軽にお問合せください。

(一社)シックハウス診断士協会 代表ご挨拶

シックハウス問題は2003年の建築基準法改正以降、解決されたとおもわれておりますが現在もなお協会にはシックハウスに関する相談が数多く寄せられております。

原因は住まい方や体質、建物の問題など様々なことが考えられます。こうした現状ゆえに専門知識を学んだシックハウス診断士がシックハウスの予防・改善方法を消費者に正しく伝えていくことが非常に大切だと感じております。地域に根差したシックハウス診断士の積極的な啓発活動によってシックハウスのない社会が訪れることを願っております。

一般社団法人シックハウス診断士協会

代表 神田紀男

シックハウス診断士協会URL: <https://sicklfe.jp/>

シックハウスに対する当社の取組み

- ◆シックハウス相談※
- ※シックハウス診断士協会公認相談窓口
- ◆シックハウス調査・空気測定
- ◆シックハウス対策建材の研究・開発・販売・施工
- ◆シックハウス診断士協会の支部会活動(相談・啓発活動)



私たちの身の回りには様々な化学物質が溢れております。それら化学物質と付き合うためにどう考え、どう対策すれば良いのか。それにはシックハウスを正しく知ることが大切です。シックハウスに関する相談から現地調査まで詳しく丁寧に対応してまいりたいと思っております。

シックハウスのご相談はこちらまで



メール

kumanuri@kumamotonurikabe.info

電話

096-200-6297

<http://kumamoto-nurikabe.info/>

当社のご案内

会社名：くまもと塗壁研究所株式会社

代表者：森山政博

住所：熊本県熊本市東区小山 2-18-87-203

< 業務内容 >

- 一般住宅、分譲住宅の設計
- 注文施工
- 不動産販売
- 不動産の管理並びに売買

STOP! SICK HOUSE

住まいと健康

まんがで
簡単理解

シックハウスについて
私たちが知っておきたいこと

くまもと塗壁研究所



シックハウス症候群をご存じですか？

安らぎの場所であるはずの住居が

全く安らげない...

吐き気 食欲不振
口が湿く 味がわからない
不整脈 心臓がドキドキする
足先のしびれ こむらえり
下痢・便秘
関節痛
頭痛 ぼーっとする 片頭痛・興奮・めまい・眠気 集中力や記憶力の低下
目の痛み・かゆみ 涙が止まらない 充血・目がチカチカする
耳鳴り 平衡感覚の異常
せき・くしゃみ 喘息のどの痛み
じんましん しっしん・肌荒れ 乾燥肌・かゆみ
脱水・鼻つまり・貧血 ニオイに敏感になる

このような原因によって住居で健康被害を引き起こしてしまうシックハウス症候群をご存じでしょうか？

建材や家具などから揮発する化学物質

換気不足

住宅の高気密・高断熱化が進みましたが、換気対策が遅れたために、室内空気汚染の原因となってしまっています。

ダニ・カビ

高湿度で結露を起こしやすい住宅では、ダニ・カビが発生しやすくなってしまいます

その他

体質の変化や日常生活用品など原因は様々です

これら建材から出る化学物質やカビ・ダニなどで汚染された空気を吸い込むことで

様々な健康被害が引き起こされることをシックハウス症候群といいます

国はシックハウス症候群の対策をしましたが

シックハウス症候群を引き起こさないように化学物質や建材に規制を設けましょう

建築基準法も改正しましょう

建築基準法が改正されてシックハウスの問題は解決されたかに思われがちですが未だに悩まされている方が数多くおられます

予防と改善をするためにはまずはシックハウスを正しく知ることが大切です

重要なポイントの一例を紹介します

24時間換気が重要

建材だけでなく住まい方が大切

F☆☆☆☆建材を使えばシックハウスにならないわけではありません。

そしてやはり専門家に相談することが大切です

お近くのシックハウス診断士までお気軽にご相談ください

シックハウス症候群というと、新築やリフォームをしたときだけの問題で、住宅を建てるときに使用される建材からの化学物質だけが原因と思われがちですが、建材以外にもカーテンやじゅうたん、家具などから揮発する化学物質や、日常生活用品、ダニやカビなど様々な原因によって室内空気が汚染されています。このようにシックハウス症候群は原因も症状も多種多様で、ひとつの原因やひとつの症状、ある一面からの定義だけでは正しく理解することができません。発症のメカニズムなど、まだまだ未解明な部分も多くあります。